

世田谷区民合唱団

入団員名鑑



2023年7月～2024年6月入団者



コミュニケーション委員会

2024年8月発行



昨年7月以降の入団者をご紹介します。

とは言っても、秋の定演以降です。2023年12月13日入団のAlto 原美緒さんからですが、原さんは休団中のため追々ご紹介させていただきます。

敬称は略させていただきます。

2023年12月27日入団

福田幸枝 Soprano (国立市)

皆さま、こんにちは。

今年の1月に入団しましたソプラノの福田幸枝と申します。

小中高と合唱が盛んで、合唱の素晴らしさと、そのときの感動が、今も心に刻まれています。

やっと自分のための時間が取れるようになり、約半世紀振りの合唱、学生時代の合唱経験のみ、今まだ戸惑い多く、練習に参加している次第です。

幅広い年齢層の方々とご一緒できることも嬉しく、いろんな学びがあります。前向きに、少しずつですが、成長していけるよう努力していきたく思っております。

皆さまと美しいハーモニーと表現することの素晴らしさを共有出来ますように。

どうぞよろしくお願いいたします。



2024年2月28日入団

三瓶信子 Alto (用賀)

3月からお仲間に入れていただきました、音楽と読書が大好きな、アルトの三瓶(さんぺい)信子です。

女声では歌っていましたが混声に出会ったのは、「サントリーホールで歌える、オーケストラの演奏で歌える…」と誘われた佐藤菊夫さん指揮の組曲2曲でした。30年程前のことです。それからは混声の練習は夜が多いので、昼間練習の女声に決めていました。

去年、新宿文化センターでの「ベルリオーズのレクイエム」を聴きに行って素晴らしい演奏に感動したと同時に、丁度、文化センター合唱団を募集していることを知り(イベント毎の募集です)、ダメもとで応募しました。一生に一度は歌いたかった「ベートーヴェンの第九」です。日本中でみんなが歌っている「第九」なのに、あんなに難しいなんて思いもしませんでした。一生懸命に自習したのは初めてでした。以前からこうしていたら上手になれたのかも…と思いました。

世田谷区民合唱団の演奏会は以前に何度か聴いたことがありました。入団を考えたこともあったのですが、夜の練習時間と毎回違う練習場所で諦めていました。でも今は、自分の時間は自由です。それで思い切って入団希望しました。今ならまだ、できるかもしれないと思いました。

ソプラノで歌ってきましたが、区民合唱団ではアルトになりました。皆さん優しく声を掛けてくださってありがたいです。今は新人ですが、一日も早く堂々と区民合唱団のメンバーです！といえるよう頑張ります。宜しくお願い致します。



2024年2月28日入団

黒坂孝子 Soprano (代田)

はじめまして。24年3月より入団させていただきました黒坂です。

10年近くウクレレボランティアグループの活動に参加してきました。老人施設等に訪問しウクレレ伴奏で私どもと一緒に皆様に楽しく歌っていただくというものです。(童謡、昭和歌謡、ハワイアン等)

活動の中でウクレレのみならず歌の質も高めたいとの思いから、有志で、たまたま見つけたヴォイトレに参加。ここからの流れで小さな合唱団にも入ることに。

様々な合唱曲に触れることが出来ました。

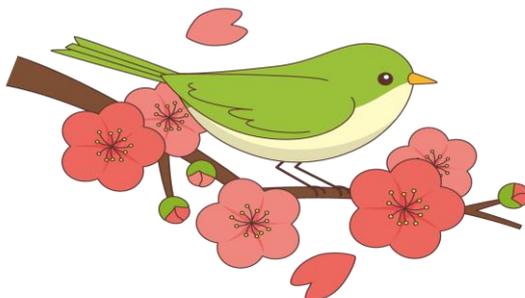
そしていよいよ、他団体と合同のモツレクに挑戦！練習も佳境に入ったところで……

流行り病による中止、そして活動停止に。

もともと歌には自信もなく好きというだけで突き進んで来ましたのでこの合唱団への参加はとても迷いましたが2月の第9コンサートの勧誘コーナーで友人と一緒に入団を決めました。

先生方のご指導やヴォイトレまでして頂きとても有難く感じております。

優しい団員の方々と共に楽しく頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。



2024年2月28日入団

大川真知子 Soprano (経堂)

3月に入団いたしました大川と申します。

よろしくお願ひ致します。

先生方が、ていねいに歌の指導を下さり、楽しく練習に参加させて頂いています。

ただ、巻き舌が私にとっては難しく、なかなかうまく出来ません。今後の練習課題です。

趣味は、ウクレレのグループで老人施設等を訪問し、演奏したり、皆様と一緒に楽しく歌を歌ったりしています。

此の度、オタコンのグループにも入らせて頂き、また楽しみがふえました。

まだまだ良くわからない事、出来ない事がたくさんあります。

どうかよろしくお願ひ致します。



2024年3月20日入団

岡崎美恵子 Alto (船橋)

2024年4月にアルトで入団させて頂きました、岡崎美恵子と申します。早、4か月が過ぎ、最近は練習の流れにも慣れ、楽しく歌わせていただいております。



リストラの波を受け、50歳で会社を早期退職しました。それまでは、仕事と家事育児に追われる日々だったので、この機にやりたい事をやる！と奮起し、52歳で東邦音楽短期大学に社会人入学いたしました。しかし若い頃とは違い、新しい事を習得するのは容易ではなく、落ちこぼれながらも約10年通い、何とか2022年に東邦音楽大学のピアノ科を卒業いたしました。その頃は、コロナ禍でもあり、母の介護も大変になっていたので、練習に没頭することで、音楽に救われる日々でした。そして、母も逝った今は還暦も過ぎ、ピアノ、フルート、歌と、様々な形で仲間と共に音楽を楽しんでおります。

ご縁あって、世田谷区民合唱団の一員として、愛着のある地元で歌える事に感謝しつつ、今後は演奏会やボランティアなどにも積極的に参加していきたい、と考えておりますので、皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

2024年3月27日入団

花見道正 Base (代田)

笑顔が見たくて

ヤマハ音楽教室北沢の育成幼稚園に入りました。コーラスを始めるまでの最終楽歴です。

現天皇の半月後、昭和35年3月9日生、64才の私は音楽のお蔭で楽しく生きています。女子にもうけがよく、嬉しいです。

一つ上の姉にくっついて行き、すでに見聞きしていたのでスナリ入れました。

ピアノを習っている女子と当時売出中のエレクトーンの連弾をさせられました。ペダルを任せられ、今思えばバスの音域です。

とりあえず他の男子にマウントがとれて、優越感を覚えていました。

同学年男子は外遊びに忙しい時代です。

姉や10才上の武蔵野音大ピアノ科に通うイトコが使っていないスキにバイエル、ソナチネ1番、トルコ行進曲あたりまで弾けるようになりました。

守山小学校では出来る子達と音楽隊でエレクトーンのペダルと木琴をやりました。

エレクトーンを習っていたスカした男子と二人で、お嬢さん育ちの女子に囲まれて、楽しい時間でした。

梅丘中学校に入ると代田小卒のツツパリと仲良くなりました。不良な事は全て教わりました。(笑)彼はグレル前バイオリンを習っていた坊ちゃんツツパリで、フレットのあるギターは簡単と豪語していました。梅中には他に三味線教室の兄弟がいて、3人はレベルが違いました。のちのイカ天のザ家元です。

文化祭でスモークオンザウォーター他10曲あまり、キーボードとコーラスで演奏し、キヤーキヤー言われました。モテていい時代でした。

時代はとび、中年になります。コーラスと同時に始めたカラオケクラブで女子の声に合わせて喜ばれてこちらも嬉しくなります。

もうやめられません。



2024年3月27日再入団

久保由紀子 Soprano (桜)

約3年振りに再入団しました。

以前は3年間ほど在籍し、オーストラリアのバンバリー海外演奏旅行にも参加させていただきました。

コロナも落ち着いてきたところで、もう一度合唱に触れたいくなり、やはり通いやすい地元の合唱団がいいかなとふらっと見学に来たところ、昔歌ったこともある大好きなフォーレのレクイエムに取り組んでいるとのこと、是非歌いたいと思い、再度入団することにしました。

再入団して見回したところ、合唱団のメンバーもだいぶ変わったように見えました。先生方を始め、以前から在籍されている方々にも再会することができ、私自身も、今後楽しく、元気に、なるべく長く参加していければと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



2024年4月10日入団

浅見公子 Soprano (駒沢)

四月から皆様のお仲間に入れていただいた浅見公子です。

友人に誘われるままに始めた合唱ですが、いつの間にか月日が流れ20年になりました。

家庭の事情とコロナ禍の中で5年間歌うことのない暮らしをしてまいりましたが、また歌ってみようと思い立ち入団させて頂きました。

長いブランクがあり年齢から来る衰えは体力だけでなく歌唱にも影響していると思われる。

何処までできるのかは分かりませんが、DO MY BESTで楽しく歌っていきたいと思っています。

皆さまこれからどうぞよろしくお願い致します。



2024年5月22日入団

山鹿祐子 Soprano (桜)

はじめまして、山鹿(やまが)祐子と申します。

本年5月に入団致しました。

本格的な合唱は、2013年に宗教曲をレパートリーとする混声合唱団に入団して始めました。それまでは、子供時代ピアノを習っていたため音楽は好きでしたが、自分にクラシックが歌えるとは思っていませんでした。

その後主人の転勤先の長野市で、国際グレゴリオ聖歌学会の前理事高橋先生や、古楽の花井先生の薫陶を受ける機会を得、西洋音楽の歴史や奥深さに感銘を受けました。

コロナ禍後4年ぶりに今回合唱を再開するにあたっては、練習場所や曲目、歴史や先生方のご指導内容、そして何より入団時のご担当者様方のご対応の良さが、入団の決め手になりました。

私はもともと好奇心が旺盛なたちで、いろいろな楽器の演奏に興味があり、主人が鹿児島に赴任した時は薩摩琵琶、今はフルートとヴァイオリンを習い始めたところです。結局どれもものにはならないものの、音



に接しているだけで楽しいのです。

今年3月に、27年間お世話になった桜新町から現在の農大裏に引っ越してまいりました。歩いて20分ほどの距離なのですが、最寄り駅が田園都市線から小田急線に代わり、また駅前から住宅地のど真ん中といった環境の変化、そして年のせいもあいまって、いまだになかなか慣れません。

お近くの方がいらっしゃいましたら、ぜひお声をおかけ下さい。また、現在国内、海外問わず旅行に一緒に行って下さる方も募集中です。

今年の定期演奏会のフォーレはもともと大好きでしたし、素晴らしい曲や懐かしい曲に出会えて、合唱団の一員として歌える幸せをかみしめています。

そそっかしい性格で間違いも多々あるうえに途中参加ですので、発声や歌い方等お気づきの点がございましたら、ぜひともご遠慮なくご指導ください。

以上、いろいろと皆様にご迷惑とご心配をおかけすると思いますが、精いっぱい頑張りますので、末永くどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2024年6月26日入団

山崎佐知子 Alto (弦巻)

7月に合唱団のお仲間に入れていただきました。まだ、入団ほやほやの山崎佐知子と申します。見学時から多くの方に温かく話しかけていただき、安心して練習に参加することができました。ありがとうございます。

私は、幼少期から母にピアノを教えてもらったり、父が弾くギターと共に歌ったりと音楽に親しんできました。中学校以降は、テニス部の仲間と夢中で練習に明け暮れましたが、ピアノは続けていました。合唱との出会いは、大学時代です。しかし、卒業後は、我が子のピアノの発表会を楽しんだり、家族で演奏会を楽しんだりしましたが、自分が楽器に触れたり、歌ったりする機会は少なくなりました。



合唱団への入団のきっかけは、「退職」と「想い」にあります。私は、今年3月に大好きだった仕事を定年退職しました。退職後は、続けているヨガやランニングに加えて、合唱団に入りたいと思っていました。

退職後、合唱団を検索し始めたとき、目に留まったのが区民合唱団の Facebook でした。合唱団の皆さんがボランティア活動で笑顔いっぱい歌っていらっしゃる映像がありました。それを聴いていらっしゃるホームの皆さんの楽しそうな後ろ姿。両者が創り出す温かい空気感が伝わってきました。実は、一年前に他界した父は手術後長い闘病生活を送っていました。私たち家族は、テーブルを囲んで唱歌や童謡を歌うなど、父との穏やかで温かい時間を重ねてきました。父の笑顔が、Facebook の温かい空気と重なりました。音楽は、私たちの気持ちを温かく元気づけたり、一歩踏み出す勇気になったりしていました。

長い活動の歴史をもつ合唱団のお仲間に入れていただき、歌を歌えることを嬉しく思います。少しずつ皆さんと共に音の重なりと広がりを楽しめるようになりたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



他、再入団員です。(敬称略)

2023年10月4日再入団 田代光枝 Soprano

2023年11月1日再入団 樋口春枝 Alto

2024年2月21日再入団 Harthan 垂矢子 Alto 以上です。